

5 親をふりかえる

学級でまたは地区別懇談会で

進路のこと、異性のこと、さまざまな誘惑、
 …心が揺れ動きやすいこの時期こそ、相談できる人が必要です。
 親子がいつでも語り合える関係にあれば、子どもが抱えそうなトラブルも、早め、早めに親子で
 乗り越えていけます。自分が子どもだった頃を思い返しなが、子どもを受け止める力をお互
 いに高めましょう。



- 1 あなたが中学生の頃、
 自分の親にどんな親であってほしいと思っていましたか。
 中学生だった自分が親に望んでいたことを思い出して語り合しましょう。

中学生だった自分が親に望んでいたこと

話し合いメモ

- 2 子どもから見ると、あなたは今、どのような親でしょうか。

よいと思うところ

よくないと思うが、直らないところ

- 3 話し合いの中で気づいたこと、参考になったことを書きましょう

完璧な親はいません。また、自分一人ですること、自分の力だけでは、うまくいかな
 いことがあります。ですから、子どもを育てていく上でおこってくるさまざまな問題を自
 分だけでかかえこんでしまわないで、家族や周囲の人の力を借りながら解決していく
 ことも大切です。

親は、家族同士を、あるいは家族と地域をつなぐ要です。互いに支え合える関係づく
 りを家族の中で、そして地域の中で積極的に進めていきましょう。

POINT